

## 【蒼紅の戦い ～起こせ化学反応～ 生徒が主体となる体育祭 9月5日】

暑さと感染症を克服し、仲間を信じ、相手を思いやる体育祭が行われました。

生徒は、準備をしていただいた保護者のみなさん、応援してくれる方々に感謝しながら躍動しました。フィナーレでは、互いの検討を讃え合いました。卒業生保護者のお力で、映像による体育祭の様子を記録しました。みなさんの力が結集した体育祭となりました。

### 青組副団長 「一番の体育祭」

今年の体育祭は最高でした。例年と違い、新型コロナウイルスの影響で変わることが多く、盛り上がるか心配でしたが、予想をはるかに超える盛り上がりになりました。それは、練習の時から、青組のみんなが全力で競技に取り組んだからだと思います。

私は、3年生の最後の体育祭で副団長をさせていただき、力になれないことが多くあったと思うけど、体育祭が成功できたのでよかったです。

本当に、心に残るよい思い出になりました。

### 赤組副団長 「体育祭を終えて」

私は冷静に赤組全体を上手く指揮することができず、副団長なのに情けないと思っていました。しかし、赤組のみんながサポートしてくれたので、それが心の支えになりました。本当に感謝しています。これからも何事にも冷静で、的確な判断をすることができるようしていきたいです。

当日は、赤組全員で協力して二冠をとることができたので、とてもうれしかったです。今までの中で、一番思い出に残る体育祭でした。

### 「赤組のパネル係ありがとう！」

パネルを作るために、配色やバランスを考えるのがたいへんだっただけで、満足のいくパネルを完成することができました。当日は、パネルを見てくれた人から、「すごい」「カッコいい」という声が聞こえてきました。私は、パネル係のみんなで、一生懸命に作った甲斐があったと強く思いました。

最後の体育祭でパネル賞を取ることができて、赤組のみんなに喜んでもらったので本当にうれしかったです。

### 「パネル長として」

私は、パネル長として、パネル係のみんなをうまくまとめられたかは自信はありませんが、みんなとパネルを作ることができて本当に良かったです。

夏休み中も、暑い中係のみんなが集まってくれて完成できました。結果的には、パネル賞を取ることはできなかったのですが、協力してパネルを作ったことを大切にしたいと思います。

本当にありがとうございました。

### 【体育祭終了後の「振り返り集会」 9月8日(火)】

応援のリーダーをはじめ、体育祭を支えた各係(出発合図、審判、用具、記録、放送、救護、招集)の代表が、体育祭で努力したことや支えてもらった仲間たちへの感謝の思いを発表しました。

一人一人が自分の役目を実行したこと、保護者や先生方からの支えがあって体育祭が「大成功」で終了できたことを確認しました。

生徒会スローガン 「Gerebera(ガーベラ) -希望 前進 冒険心-」  
【感染症対策を講じながらの体育祭の開催「みなさんの協力に感謝です」】

今年の体育祭は、生徒及び参観される方に、特別な対応をお願いしました。

生徒には、保護者の方からご支援いただいた消毒スプレー等を持たせ、種目終了後に手指消毒や手洗いをさせました。

来校された方は、代表者、人数、連絡先及び検温の有無を確認しました。スクール・サポート・スタッフや地域コーディネーターが、受付を設けて対応しました。非接触型体温計での検温も実施しました。

みなさんからいただいた個人情報、当校で厳重に管理して、1か月後には責任もって処分します。ご協力たいへんありがとうございました。

**【第9回 地域の声】**

**「体育祭を終えて」**

3学年保護者代表 宮野 俊 様

体育祭当日は、猛暑の中、暑さも吹き飛ばす様な生徒たちの声が、グラウンドいっぱいに響き渡っていました。

今年は、例年の体育祭とは異なり、競技種目も少なかったのですが、各学年ソーシャルディスタンスを意識する思考を凝らしたものであり、とても楽しむことができました。

特に応援団を中心とした応援合戦では、曲やダンスも2チームがそれぞれ違いがあり、個性があふれており、どちらの応援も素晴らしかったです。

コロナ禍での実施でたいへんなことも多かったと思いますが、生徒にとっても保護者にとっても、今年初めての学校行事は決して忘れられないものとなったと思います。